座間市議会だより

No.200

相武台

令和4年度予算 総額749億9260万円を可決

令和3年度各会計補正予算も可決

新型コロナウイルスの1日も早い終息を願い、共にこの状況を乗り越えていきましょう。

3月定例会

3月定例会は2月17日に開会し、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、市長提出議案24件、議員提出議案9件、陳情1件を審議し、3月23日に閉会しました。

2月17日、本会議初日、当局から議案3件が提案され、即日採決の結果、2件を承認、1件を可決しました。また「令和4年度座間市一般会計予算」をはじめとする各会計の令和4年度当初予算や各会計補正予算など議案19件が提案されました。

2月18日、初日提案の19議案に対し、8名の議員が総括質疑を行い、活発な議論がなされました（総括質疑要旨は2面参照）。

提案された議案19件を、陳情とともに所管の各常任委員会に付託したほか、1件の報告がありました。

同日、予算決算常任委員会において、各分科会を設置し、同委員会に付託された議案を各分科会に送付しました。

2月25日、28日、3月1日は一般質問を行い、3日間で16名の議員が市長や各部局室長等に対し、様々な政策・施策等について質問しました（一般質問要旨は4～6面参照）。

また、3月1日には、当局から議案「座間市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例」が追加提案され、所管の常任委員会に付託しました。

3月3日、4日、7日、8日、10日、11日、予算決算常任委員会各分科会で審査を行いました。

3月8日、10日、11日、企画総務常任委員会、民生教育常任委員会、都市環境常任委員会で審査を行いました。

3月15日、予算決算常任委員会において、各分科会の委員長からの報告を受け、審査を行いました（常任委員会の審査結果などは8面参照）。

3月23日の最終日は、各常任委員会委員長が付託案件の審査経過・結果を報告した後、6名の議員が討論を行い（討論要旨は3面参照）、採決の結果、市長提出議案20件を可決、また、陳情1件を不採択としました。このうち、議案第9号「令和4年度座間市一般会計予算」に対して議員提出議案として附帯決議が提案され、質疑、討論を行い、可決しました。さらに、当局から議案1件が追加提案され、可決しました。その後、報告が1件あり、最後に、議員提出議案8件が提出され、5件を可決、3件を否決して閉会しました。

掲載内容目次

2面	○総括質疑 ○本会議の概要	6面	○一般質問 ○第2回定例会の開催予定 ○市議会の傍聴 ○会議録をご覧ください ○請願・陳情の提出について
3面	○討論 ○議会中継を行っています		
4面	○一般質問 ○議会日誌	7面	○決議・意見書
5面	○一般質問 ○議案書の貸し出しについて	8面	○委員会の動き ○3月定例会の審議結果 ○令和4年度各会計当初予算 ○会派の構成

座間市議会だより200号に寄せて

座間市議会議長　吉田義人

昨年、座間市は市制施行50周年を迎えましたが、市議会の定例会ごとに、年に4回発行している座間市議会だよりも今号で200号の節目を迎えることとなりました。

市議会だよりは、議決機関である議会の活動を広く市民の皆様に知っていただくために発行しています。二元代表制における市議会の役割は、様々な視点から市政を監視し、地方自治の適正な運営を期することであります。そのため、議会には、暮らしに直結する様々な課題に対して、多様な市民ニーズを見極めながら、詳細かつ慎重な審議が求められます。市民の皆様には、議会だよりを通して、このような議会の活動をより身近に感じていただき、より一層、議会に関心を寄せていただけることを願っています。

今後も、市民の皆様の御意見をいただきながら、議会改革に取り組むとともに、より多くの市民の皆様に読んでいただけるよう、読みやすく、分かりやすく、お伝えできるような紙面づくりに取り組んでまいります。

令和4年(2022年)5月15日　発行　座間市議会　編集　議会だより編集委員会　座間市緑ケ丘一丁目1番1号　電話046(252)8872(直通)

R70 古紙配合率70%再生紙を使用しています。　植物性インクを使用しています。